

令和2年度事業計画

事業計画

1. 感染症に対する調査および研究ならびにこれらの援助、今年度の優秀業績の表彰
2. 感染症に関する学術講演の開催
 - ・2020年4月16日～18日の3日間、東京都・グランドニッコー東京台場において、第94回日本感染症学会学術講演会（会長・館田一博）開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、2020年8月19日～21日に日程を変更して開催予定。
 - ・2020年10月21日～23日の3日間、東京都・グランドニッコー東京台場において、第69回東日本地方会学術集会（会長・宮崎義継）開催予定。
 - ・2020年11月5日～7日の3日間、福岡県・アクロス福岡において、第63回中日本地方会学術集会（会長・藤田直久）および第90回西日本地方会学術集会（会長・渡邊 浩）開催予定。
3. 感染症に関する学術図書の刊行
 - 感染症学雑誌 刊行回数 隔月A4（6回） 部数：11,300部 頁数約100頁
 - 学術講演会プログラム講演抄録集 部数：12,000部
 - Journal of Infection and Chemotherapy 毎月 オンラインジャーナル
 - 地方会学術集会プログラムを感染症学雑誌に掲載
 - 第95巻からはオンラインジャーナルのみとする。
4. 専門医制度
 - ・第23回感染症専門医資格認定試験を9月に実施する。
 - ・認定指導医、認定研修施設を募集する。
 - ・指導医講習会を第94回日本感染症学会学術講演会、第69回東日本地方会学術集会、第63回中日本地方会学術集会、第90回西日本地方会学術集会に於いて実施する。
 - ・感染症専門医を目指す若手医師を対象としたアドバンスト・サマースクール、ベーシックスクールを開催する。
 - ・第29回～第31回症例から学ぶ感染症セミナーを開催する。
 - ・日本専門医機構と相互に連絡協調し、新専門医制度下のサブスペシャリティ領域制度設計を行う。
 - ・症例登録システム JAID-J-0sler の運用を開始する（会員：¥16,000（税別） 予定・登録時のみ、非会員：¥30,000（税別） 予定・毎年）。
5. 提言・ガイド・ガイドライン
 - ・JAID/JSC 感染症治療ガイドの改訂を行う。
 - ・MRSA 感染症の治療ガイドラインの改訂を行う。
 - ・*Clostridioides (Clostridium) difficile* の感染症診療ガイドラインを英文誌に投稿する。
 - ・東京オリンピック・パラリンピック2020で懸念される感染症-症状からアプローチするクイック・リファレンス-」の冊子を作成・販売する。
6. 第3回臨床研究促進助成事業を行う。
7. 男女共同参画推進委員会において学術講演会時等での企画を検討する。
8. DPCを用いた臨床研究を行う。
8. 外来抗菌薬適正使用調査委員会の第2回アンケート調査を行う（日本化学療法学会合同）。
9. 新型インフルエンザの診療に関する研修を日本呼吸器学会と合同で行う。
10. 三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス事業に参加する（継続）（単純性膀胱炎、複雑性尿路感染症および耳鼻咽喉科領域）。
11. 三学会合同リネゾリド適正使用委員会を開催する（継続）。
12. JaSA 事業に参加する。（継続）。
13. ICD 制度協議会に加盟する（継続）。
14. 認定臨床微生物検査技師制度協議会および感染制御認定臨床微生物検査技師制度協議会に加盟する（継続）。
15. 日本微生物学連盟に加盟する（継続）。
16. 予防接種推進専門協議会に加盟する（継続）。
17. 内科系学会社会保険連合に加盟する（継続）。
18. 一般社団法人日本医療安全調査機構に加盟する（継続）。
19. 一般社団法人医療安全全国行動に加盟する（継続）。
20. 東京オリンピック2020に係る救急災害医療体制検討合同委員会に加盟する（継続）。
21. 日本環境感染学会と合同でFUSEGU2020事業を行う。（継続）。
22. 日本医学会、日本医学会連合に評議員および連絡員を派遣し、医学発展のために各種問題につき相互に連絡協調する。
23. 関係学術団体との連絡協議